仙建線路グループだより

絆



がんばろう/東北

【協力会社紹介】 株式会社ワールド工業 菅野社長

当社は、平成4年2月から 鉄道工事に従事し、仙建工 業福島出張所にお世話に なって34年目となりました。 誠に遺憾ながら、直近3年連 続して事故・事象を発生させ てしまっている状況です。大 変申し訳ございません。この



多くの事象の背景には、確認行為が不足していたことが挙げられます。相手は分かっているだろう、誰かがやってくれているだろうなど、この「だろう、よかろう」作業が本質にありました。これは、当社の特徴である経験年数が長いベテランの社員が多いということが裏目に出た結果でもあり、今まで言わずとも誰かがやっていた、できていたことに甘えていただけだといえます。基本に忠実に、「ルールや手順に沿って一つ一つ確実に実施する」「自分・相手共に理解したかどうかをあえて言葉にする」この確認会話を実践することこそが重要であると再認識しました。

≪トピックス≫

○当社発生事故・事象に対する取り組み

前述にもありますが、これらの事故事象の反省・対策を風化させてはいけません。毎年の安全会議の中で事象発生月には振り返りを行い、再発防止に努めています。

その中で、直近に阿武急線にて発生させてしまった軌陸車がトングレールに接触した事象の対策として、仙建工業様総合研修センターをお借りして、軌陸車の取扱い訓練を実施しました。座学と実設訓練を行い、実設訓練では軌陸車を載線させ分岐器を通過、離線の流れを細かく実施しました。





【軌陸車訓練①】

【軌陸車訓練②】

○機械化・コードレス化の取組み

近年やはり機械化・省力化が議題となっています。新しい機械や道具もどんどん出てきています。最近はこれといった大きな機械施工はありませんでしたが、新たなBHアタッチメントとして、オイルクイックを使用しました。アタッチメントのホースを繋ぎ直す必要が無く、素早く・容易に交換でき、非常に好評でした。また、除草用のアタッチメントとしてカッターマンを使用しました。線路脇が擁壁になっている箇所で、人力では容易ではない条件の場所でしたが、ある程度の太さであれば木を切ることもでき、効率化・省力化できるアタッチメントでした。近々、また違った除草用のアタッチメントでの施工

も予定されています。

またコードレス化については、積極的に買い揃えています。直近では、熱中症対策義務化の規則改正があったこともあり、昨今の異常な暑さ対策が急務となりました。それに対し、今夏にはファン付きベストの支給と、バッテリー式の保冷温庫、扇風機、ターフテントを購入して使用しました。今後も様々な製品が出てくれば、情報を仕入れ、積極的に取り入れていきたいと考えています。





【カッターマン】

【バッテリー式保冷温庫】

≪職場のホープの紹介≫

○齋藤 芳幸(さいとう よしゆき)

ホープ1人目の齋藤さんは、普段から物静かで気配り屋さんな性格です。仕事ではその性格が活かされ、まめな員数確認や気が利いた仕事ぶりを発揮しています。

最近は様々な技能資格取得に励んでおります。これからますます活躍の幅を 広げ、最前線で活躍することを期待しています。



- ≪抱負≫怪我をしない、させない! 安全第一で作業する
- ≪特技≫数独、イントロ曲当て(90年代J-POP)
- ≪趣味≫映画・音楽・ドラマ鑑賞、ゲーム、献血、ランニング
- ≪夢≫富士山登頂、フルマラソン完走

○松原 太一(まつばら たいち) 28歳

ホープ2人目の松原さんは、愛称まっつんと呼ばれ皆に愛され日々成長しています。

入社したては、どこかふわふわしていて不安な部分もありましたが、最近は仕事に対する責任感が見受けられ、安心して仕事を任せています。今月は列車見張員を取得しました。これからますます成長することを期待しています。



≪抱負≫健康と安全第一

≪特技≫たくさん食べること、たくさん寝ること

≪趣味≫旅行

≪夢≫大きいTVとソファでゴロゴロ過ごすこと

